

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ホテルアストンプラザ関空泉	階数	地上10F
建設地	泉佐野市南中安松674-1	構造	RC造
用途地域	準工業地域、法22条区域内	平均居住人員	200 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年4月 予定	評価の実施日	2016年4月6日
敷地面積	2,576 m ²	作成者	(株)野田市兵衛商店 原田 奈那子
建築面積	377 m ²	確認日	2016年4月10日
延床面積	2,878 m ²	確認者	(株)野田市兵衛商店 吉永 拓郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ 温暖化影響チャート	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 0.9 ★★☆☆☆☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>☆☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.6</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.8</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.6</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.4</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.7</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.0</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> 住宅地がある為、出来るだけ国道側に建物を計画する事により、近隣への建物の圧迫感を軽減するよう計画している。 	<p>その他</p> <p>0</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <ul style="list-style-type: none"> F☆☆☆☆建材を使用。 	<p>Q2 サービス性能</p> <ul style="list-style-type: none"> 設備系統はメンテナンスを考慮した計画とした。 	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷地内に緑地を設け、暑熱環境に考慮した。
<p>LR1 エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> 客室窓を複層ガラスにする事により、遮熱性を高めた。 	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <ul style="list-style-type: none"> GL工法、LGSの採用や一部OAフロア・フリーフロアの設置など解体時に再利用の可能性を高めた。 	<p>LR3 敷地外環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な数の駐車駐輪スペースを計画し、出入口での車両の軌跡検討を行い、周辺の交通負荷軽減に配慮した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0014

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)ホテルアストンプラザ関空泉佐野					
	建設地	泉佐野市南中安松674-1					
	用途/区分	ホテル					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない	

【評価項目】							
省エネルギー対策		① CO2削減					
		② 省エネ対策					
項目		評価内容				スコア	評価
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.6	4
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	2.0	3
					住戸・宿泊	3.0	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				4.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				4.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				2.2	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
項目		評価内容				スコア	評価
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0	
その他							
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項		
特に配慮した事項							